
江戸小噺 寺社巡り

南 多聞

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

江戸小唄 寺社巡り

【Nコード】

N9533Q

【作者名】

南 多聞

【あらすじ】

ご隠居と出入りの魚屋的一幕

(前書き)

よくぞお出で頂きました、小噺のなかでも神社仏閣は宝庫でございます。この噺をお読みになったあと、たとえばバチが当たりましても当方は一切責任を取りませんので、よろしくお付き合いのほどお願い申し上げます。

長屋の隠居と魚河岸の八兵衛が縁側で話しをしています、

八兵衛は

「ご隠居明日から母あとチヨイと高野山までお参りに行ってきやす」

「それは殊勝な心がけじゃないか、それと八さんやお寺の名には必ず山がつくね何故だかわかるかね」

「わらべ歌に山寺の和尚さんは、と、あるからでやんしょ」

「それは本末転倒してもんだ、いいかい昔は修験者が山に籠もって修行し山にお寺を建てたからだよ、お前さんが行くお寺もほら 高野山金剛峰寺っていうだろ、比叡山延暦寺も山と寺が付くじゃないか」

「これは良いことを聞きやした、じゃーこの町内にもいくつかお寺がありやす」

「ホー、この町内にありましたかな」

「ホレ 角の病院なんぞいっぱいお寺ありやす」

「病院とお寺とは縁起でもないね」

「山と寺さんでしょ

看護婦さん赤十じ

そこを歩いていく母親もお寺でさー

お母さん子が大事、

八兵衛もありますぜ

魚屋さん あじ

時計やさん 今何時」

「お前さんの考えることは、そんな事だね、まあ気をつけてお出かけ おや何だねその手は」

八兵衛は両手を受けて

「はなむけ 餞を少々」

「なにを馬鹿な事言っただよ、それより土産話を頼んだよ」

一週間後

「ご隠居ただ今戻りやした」

「おや、八兵衛さん無事おかえり、で、どうだったいい話はおありかい」

「それがお有りでやんす」

「じゃあ、すぐ聞かしておくれ」

「弘法大師の元へ、
傳教大師が真言密教の
經典を借りに行く話
してさあ」

「それは私でも知ってるさね、けんもほろろに断られたって事じゃないか」

「いえ、頼みに行く時の話しでさあ、伝教大師が手土産に柿の葉寿司持ちやしてね、何と言ったでしょうか」

「勿体つけていないで、早くお言いよ」

「これ食うかい（空海）
おおサイチヨウ（最澄、最高）」

「八兵衛さんらしい話だよ、他にあるかい」

「それがご隠居、その後東大寺に行きやして旅籠に泊まった時の事でさあ、丑三つ時窓を開けやすと、仁王門に怖い像がありやすね」

「阿吽像と言っただよ」

「そうそう、その像の下を男が風呂敷包みを持って出てこうって奴
 がいやしてね、するってーと像の眼が光やして、それから大変な事
 が起ったんでさあ」

「ほうほう其れで其れで面白いね、像はどうしたんだい」

「阿吽像はそれこそ雷のような声で

『待てーい』と響きやして、

男は『待てとはオイラの事か』

『そうじゃ お主しか居らぬわ、その風呂敷き包みを見せーい』

『いえ決して怪しい者ではござりませぬ』

風呂敷の結びは解けやして、中から仏具が出て来たんでんさ、その男逃げ出そうしやすと、像は足でその男を踏みつけやして、男は背中に足を置かれ、おもわず ブーとおならを出してしまいやして」

「おならを出して、それでどうなった」

「阿吽像は『お前クサイ（曲）奴』、泥棒は『におうか』」

（後書き）

空海は弘法大師、伝教大師は最澄の尊称です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9533q/>

江戸小噺 寺社巡り

2011年10月8日14時47分発行